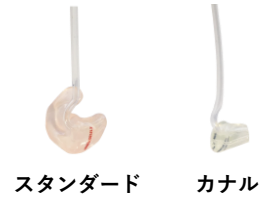


イヤモールド「ポップフィット」チューブ交換手順書

対象商品

- イヤモールドポップフィット 耳かけ用 スタANDARD 10240284
- イヤモールドポップフィット 耳かけ用 カナル 10240284



用意するもの



- チューブ スタANDARD用
チューブ 3.6 ポップフィット
10674284



- LOCTITE401 ロックタイト
瞬間接着剤 低粘度 50g 401-50N
*オンラインショップやホームセンターにて購入願います。
メーカー希望小売価格 ¥3,400 (税抜)
実売 ¥1,000 程度 ※2018年7月現在
使用期限あり



- チューブ カナル用
チューブ 3.3 ポップフィット
10829208



- 接着剤塗布ツール (例: ようじ)
先端が尖ったものをご用意ください。



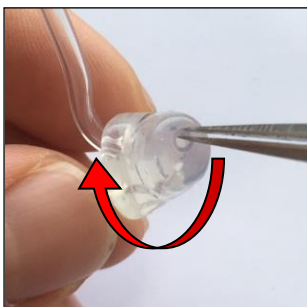
- ピンセット
お客様にてご用意ください。



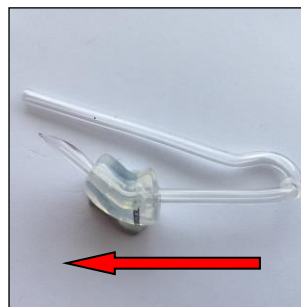
- ニッパー
お客様にてご用意ください。

手順

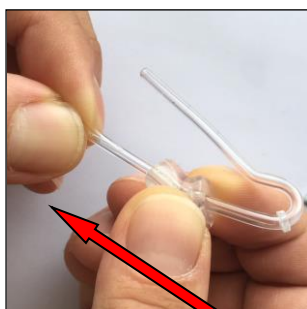
※写真はカナルの例です。スタンダードの手順も同様です。



- STEP1 古いチューブの取り外し
シェルとチューブの隙間にピンセットを差し込み、一周させます。シェルとチューブの接着が剥がれたら、フェイスプレート側からチューブを引き抜いてください。



- STEP2 新しいチューブの挿入①
斜めにカットしてある新しいチューブの先端を、シェルのフェイスプレート側から、鼓膜側の音口部に向かって差し込みます。

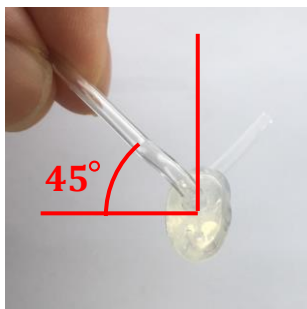


- STEP3 新しいチューブの挿入②
チューブを鼓膜側の音口部から引っ張って通します。



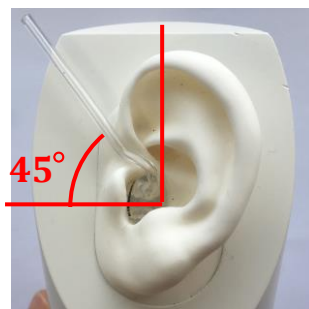
- STEP4 位置の確認
チューブの留め具が、シェル内の溝にしっかりとハマっていることを確認します。



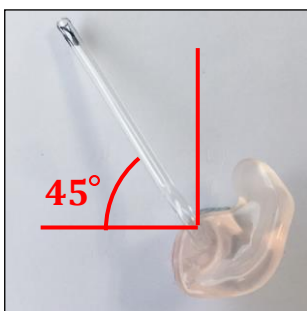


STEP5 適切な位置に回転

チューブを水平から45度となるように回転させ、耳に合う適切な位置にします。



(参考) 耳にセットしたところ



(参考) **スタンダードの場合**

カナルの場合と同様に、水平から45度となるように回転させ、耳に合う適切な位置にします。



STEP6 接着剤をとる

接着剤『LOCTITE401』を適量(5円硬貨の穴程度)出します。
ようじ等の先端が尖った接着剤塗布ツールを使い先端約3mmに接着剤をとります。



STEP7 接着剤の塗布①

鼓膜側音口部のチューブを横方向に傾け、シェルとチューブの間に隙間をつくり、上下左右の4箇所に接着剤を塗布します。
※深さ約3mm



←音口を真上から見た図。
赤点に接着剤を塗布する。



STEP8 接着剤の塗布②

4箇所に塗布した接着剤を、接着剤塗布ツールで、1周なじませます。
※深さ約3mm



(参考) **接着剤塗布の深さ**

接着面は深さ約3mmです。



STEP9 接着の確認

接着後、約1分経過したら、接着を確認します。チューブを引っ張り、抜けてしまわないことを確認します。



STEP10 チューブのカット

鼓膜側音口部の余分なチューブを、ニッパーでカットします。

以上で終了です。

交換に関するお問い合わせ

シバントス株式会社 カスタマーサービス部 TEL. 0800-222-4133 FAX. 0800-888-4133